

【今更聞けない、、、何のマーカーを測定したらよいの????】

今回は抗体のタイトレーションについてお話させていただきましたが、そもそも、自分の興味ある細胞の FCM 測定をしたいけど、マーカーがわからない！組み合わせもゲーティングもわからない！というご意見（？）いただきました。今回は、そんな方の助けになるかもしれない文献、OMIPs (Optimized Multicolor Immunofluorescence Panels) のご紹介です。

OMIPs (Optimized Multicolor Immunofluorescence Panels) とは、論文審査済みのフローサイトメトリー実験用抗体パネル（抗体の組み合わせ）のことで、Cytometry PART A という雑誌に掲載されています。2010 年から掲載が開始され、2019 年 7 月現在で 44 報が報告されています。

文献を参照しようと、Figure や Material&Method を見ても、クローンしか乗っておらず、蛍光色素の記載が無かったり、ゲートの展開の仕方が載っていないだったりして、なかなか参照に値する文献が探せない、という経験をお持ちの方も多いと思いますが、OMIPs には、各クローンにどの蛍光色素を当てはめ、どのようにゲーティングしているかがすべて記載されています。

抗体パネル作成補助ツールを提供している FluoroFinder は、OMIPs にある抗体パネル一覧を無償で掲載しています。OMIPs 情報の一覧は下記より閲覧可能です。

<https://fluorofinder.com/omips/>

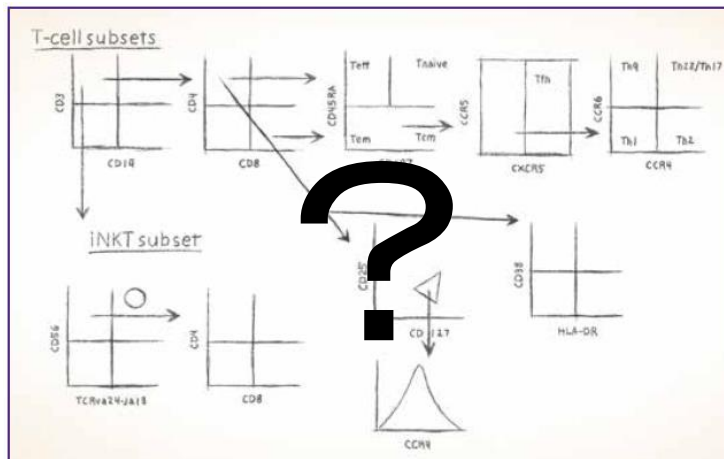
検出したい細胞がどのような抗原を発現しているか、わからない！といった場合には、下記ウェブサイトが役に立ちます。

■ Cell Markers

https://www.biolegend.com/cell_markers

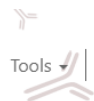
■ Maturation Markers

https://www.biolegend.com/maturation_markers



■ Stain Index について

<https://www.biolegend.com/newsdetail/1245/>



Tools | Application | Community | Resources | About | Log In | Register

HOME > OMIPS

OMIPS

Optimized Multicolor Immunofluorescence Panels (OMIPs) are peer-reviewed panels designed for fluorescent assays. FluoroFinder can guide you through the process of building an OMIP in 3 steps as well as suggest alternative fluorochromes. Start by selecting a cytometer on [Step 1](#). Next, select a marker and target on FluoroFinder's Step 2 search. Continue onto Step 3 and select the fluorochrome listed in the panel.

■ 過去の記事はこちらからどうぞ

[第 1 回：今更聞けない、、CD 抗原とは？？？？](#)

[第 2 回：今更聞けない、、マルチカラーパネルとは？？？？](#)

[第 3 回：今更聞けない、、抗体のタイトレーションとは？？？？](#)

TDB News 09.2019